

オリンピックを日本に、2016年!

●2016年オリンピック開催申請都市

- 東京(日本)
- バクー(アゼルバイジャン共和国)
- シカゴ(アメリカ合衆国)
- ドーハ(カタール国)
- マドリード(スペイン)
- プラハ(チェコ共和国)
- リオ・デ・ジャネイロ(ブラジル連邦共和国)

スポーツと文化を結ぶ。
都市と環境を結ぶ。
テクノロジと心をつなぐ。
日本と世界を結ぶ。
地球と平和を結ぶ。
あらゆる「結び」をテーマとした「2016年東京オリンピック」招致活動のシンボルマーク。日本古来の「水引」をモチーフにして生まれました。



●今後の招致スケジュール

- 2008年1月 ●IOCに申請ファイルを提出
- 2008年6月 ●IOCによる立候補都市の承認・発表(5都市程度に絞られる)
- 2008年8~9月 ●北京オリンピック・パラリンピック開催
- 2009年2月 ●IOCに立候補ファイルを提出
- 2009年5~6月 ●IOC評価委員会による立候補都市視察
- 2009年10月2日 ●IOC総会にて第31回オリンピック競技大会開催都市決定



各都市はいろいろな施策を駆使して招致活動を進めている。



原宿の行者天国でオリンピック招致をアピール

第36回東京農業祭や、 オリンピック招致 ハローウィンパレードにも参加

平成19年11月2日と3日の2日間、明治神宮宝物殿前で東京都農業祭が開催されました。今回で36回目を迎える歴史と伝統ある行事で、小平市の農家からも農産物が出展され、会場は大勢の都民で賑わいました。



式典で挨拶する石原知事、高橋のぶひろも列席

平成19年11月2日と3日の2日間、明治神宮宝物殿前で東京都農業祭が開催されました。今回で36回目を迎える歴史と伝統ある行事で、小平市の農家からも農産物が出展され、会場は大勢の都民で賑わいました。

開会前には石原知事をはじめとする関係者臨席による式典が行われ、都市農業の未来を感じさせる盛り上がりでした。高橋のぶひろも石原知事と会話を交わすなど、精力的に参加者と交流しました。またそれに先立つ10月28日、高橋のぶひろは原宿表参道ハローウィンパレード2007に黒マント姿で参加、東京オリンピック招致をアピールしました。

2016年東京オリンピックおよびパラリンピックの開催意義は、スポーツを通じて、人々に夢と希望を与え、都市を躍動させること。そして新しい都市モデルを提案し、地球環境を再生すること。オリンピック競技でアスリートが最高の力を発揮する姿は、子どもたちに夢と希望を与え、人を育てることにつながります。日本が持つ世界最高水準の環境技術と施策で緑を守ることがアピール

しよ。一緒に頑張りますよ。

世論もIOCの審査対象! 都民一丸となって 東京オリンピック招致を勝ち取る

2016年東京オリンピックおよびパラリンピックの開催意義は、スポーツを通じて、人々に夢と希望を与え、都市を躍動させること。そして新しい都市モデルを提案し、地球環境を再生すること。オリンピック競技でアスリートが最高の力を発揮する姿は、子どもたちに夢と希望を与え、人を育てることにつながります。日本が持つ世界最高水準の環境技術と施策で緑を守ることがアピールしよ。



会場にて東京オリンピック招致に情熱を燃やす石原知事と



野菜を前にして石原知事と高橋のぶひろ